

いまの社会を、憲法通りにつくり変えよう

憲法改悪ストップ兵庫県共同センター週刊ニュース

650-0012 神戸市中央区北長狭通5-2-10・兵高教組会館4F

電話：078-366-6855 FAX：078-366-6856

Eメール：kenpou-hgkyodo@s9.dion.ne.jp

HP：www.kenpou-hyougo.sakura.ne.jp/

憲法と活かそう

No.928

2023年

10月19日

戦火よびこむ「安保三文書」破棄せよ、戦争の覚悟でなく 平和の国づくりを

たたかい続けよう

10・19「軍拡・増税・健康保険証廃止」やめよ 県下いっせい宣伝の成功を

9条改憲NO！市民アクション赤穂実行委員会は、10月6日16時から、主婦の店赤穂店前で第131回目の署名宣伝行動を行いました。その反応をもとに11日に次の132回を協議中に「新しい宣伝チラシ」が宅急便で届き、その場で開封、みんなで読み合わせて19日のいっせい行動を成功させようとの笑顔笑顔がいっぱいでした。

19日はJR赤穂駅前で17時から賑やかに宣伝、10月24日に第81回目の実行員会を開催します。

恒例の憲法屋パレード第117回目

猛暑がやっと終わり秋晴れの東遊園地。



最初に津川知久代表が「自らの政権維持しか頭にない岸田首相⇒打つ手がごとごとく失敗、野党に要求されてやっと10月下旬の臨時国会開くものの提案無しの奇怪な国会に」と情勢を解説しました。次いで兵商連嶋津事務局員は「54万人のもの署名を無視して、10/1インボイスが導入され、非課税だった零細業者やフリーターの人々に大増税が強行された。これによる倒産・閉業・廃業が続々と・・・何としてもインボイスやめよの声を再度大きくしなければならぬ」とうたえました。

三宮センター街でも、手をあげて呼応する人々もありました。

岸田政権はGX・原発推進への逆行をやめよ

東日本大震災とこれに続く悲惨な東電福島原発事

故を風化させないうたえを続けるイレブンアクション行動が10月11日夕刻神戸大丸前で行われました。行動には10人が参加、69枚のチラシ配布とともに「原発推進やめよ」のカラー署名簿も10数人に手渡され署名は6筆でした。

「いまだに3万人もの避難者が全国で裁判しなければならない現状」「東電の原発事故処理水は単なるトリチウム水だけではないことに注意を」「50年近い老朽原発の危険性は大きいこと」「ウクライナ戦争で原発が“もう一つの核兵器”になっている恐ろしさ」などを原発なくす会兵庫の成山代表、岡崎事務局局長、速水事務局員がリリーススピーチしました。



〈壊憲阻止・戦争法等廃止・野党共闘・原発・行動案内〉

※11/3(祝)14:00「JR加古川駅前」2市2町総がかり行動

◆◆◆地域や団体の催し◆◆◆

★★★ 11月25日(土) 14時～

長谷川義史さん(絵本作家)講演会

主催：九条の会がくえん

協賛：西神ニュータウン9条の会、憲法九条を守る玉津の会、伊川谷九条の会、西区憲法共同センター

場所：学園都市駅・ユニティ・セミナー室4

テーマ：『へいわってすてきだね』

楽しくて愉快的な絵本作家長谷川義史さんが、私たちのまち学園都市にやってきます！

協力券：¥1000(中学生以下無料)

協力券の予約が必要、定員200名で締め切ります

(連絡先) 090-8754-9426

080-3810-5232